

# 平成27年度9月補正予算(案)

50億4,789万円(一般会計 18億3,767万円)

(平成27年9月3日財政課)

3次総の更なる推進に向け、地方版総合戦略(10月策定予定)の先行的取組、交流人口の拡大、安心・安全なまちづくりの3つを柱に予算を編成

## 現状

## ねらい・着眼点

## 主な事業

地方版総合戦略の先行的取組

- ・アクティブシニアの増加
- ・地域主体の観光マネジメント及び広域観光の必要性
- ・税制改正によるふるさと納税寄附者の増加
- ・中山間地域の活性化の必要性



### 総人口70万人の維持に向けた人口減少対策

- ① 静岡型CCRC構想の推進
- ② 静岡都市圏広域DMO構想の推進
- ③ 特産品を活用した本市のプロモーション及び地域経済の活性化
- ④ 地域おこし協力隊の配置による地域力の強化

- ★ 静岡型CCRC構想策定のためのタイプ別現状分析、可能性調査(2,000万円)
  - ※CCRC(Continuing Care Retirement Community) アクティブシニアが社会活動に参加し、介護が必要になった場合も地域で医療を受けられるコミュニティ
- ★ 静岡型DMOの調査研究、ビジョン作成(1,500万円)
  - ※DMO(Destination Marketing/Management Organization) 地域が主体となって行う観光地域づくり推進法人
- ★ ふるさと寄附金の寄附者に対する返礼品の導入 (1,587万円)
- ★ 地域おこし協力隊の配置(300万円)
  - ・業務内容 南アルプスユネスコエコパークの情報発信等
  - ・配置予定人数 井川地区3名



交流人口の拡大

- ・ユニバーサルデザインに配慮した観光トイレの整備の必要性
- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催
- ・競輪ファン層拡大の必要性



### 来訪者へのおもてなし環境整備とオリンピックの合宿誘致等

- ① おもてなしの基本である観光トイレの整備
- ② 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた合宿の誘致
- ③ 第70回日本選手権競輪(G I)の開催

- ★ ユニバーサルデザイン対応の観光トイレ整備(1,766万円)
  - ・整備箇所数 8箇所
- ★ バドミントン台湾代表のリオオリンピック事前合宿の誘致
  - ・歓迎会、市民交流会の開催 (161万円)
- ★ 第70回日本選手権競輪(G I)の開催
  - 【債務負担行為 2億6,000万円】



安心・安全なまちづくり

- ・全国的な石油コンビナート災害の頻発
- ・大規模災害への備え
- ・台風シーズンの到来



### いのち 暮らし 市民の生命と生活を守る 安心・安全対策

- ① 石油コンビナートの防災体制の強化
- ② 避難所の機能強化と自主防災組織活動の支援
- ③ 河川管理施設の緊急修繕、堆積土除去

- ★ 湾岸消防署庁舎の移転建設等(1億8,353万円)
  - 【債務負担行為 5,500万円】
- ★ 避難所等で使用するエアテント、投光器等の整備 (1億5,479万円)
- ★ 台風等の大雨による災害に備えた河川管理施設の緊急修繕、堆積土除去(1億6,000万円)
  - ・緊急護岸等修繕51件、堆積土除去52件



※事業費は万円単位未満四捨五入